

平戸の夜空を彩る花火大会

☎ 観光課観光振興班 ☎22-9140

今年の夏も平戸市内各地で花火大会が予定されています。夏の夜空に輝く花火をぜひご覧ください。

※平戸港花火大会は10月25日(土)に開催予定です。

イベント名	と き	打上予定時刻
	ところ	
第37回大島村 夏まつり花火大会	8月12日(火)	午後8時30分～
	的の山港	
生月漁協花火大会	8月13日(水)	午後8時30分～
	生月支所前防波堤広場	
館浦花火大会	8月15日(金)	午後8時30分～
	館浦港	
たびら夏祭り シーサイド花火大会	8月17日(日)	午後8時30分～
	田平港一帯	



この夏自然と遊びつくせ

- 紙漉の里ふれあい施設 -

☎ 農林整備課農林総務班 ☎22-9150



紙漉の里ふれあい施設は、交流体験の場として地域活性化のため、平成15年3月に設置されました。施設名の「紙漉の里」は、昭和初期まで手漉きの和紙が生産されていたことに由来しています。

また、施設の近くには、16世紀後半に松浦家26代鎮信(法印)が朝鮮半島から連れてきた陶工が開窯し、三川内焼のルーツになったとされる県指定史跡の中野窯跡があるなど、歴史的にも貴重な史跡や記録が残る地域です。

沢登りなどの自然体験ができる施設として、平戸市内外を問わず、多くの人に利用されています。



平戸市防災だより vol.3

災害への備え-豪雨災害-

☎ 総務課危機管理班 ☎22-9101

今年は記録的な早さで梅雨が明けた分、暑くて長い夏が始まりました。地球温暖化の影響で気温や海面が上昇し、「防げる災害」とも言われる「熱中症」や「巨大化する台風」に警戒する必要があります。

また、これからの時期は水不足の心配と同時に、「大雨」の心配もあります。「豪雨災害」の多くがこの時期に各地で発生しています。

○豪雨災害への備え

- ①テレビやラジオなどの「気象情報」を確認する。
- ②日中は雨が弱くても、夕方から明け方にかけて急に大雨が降ることが多いので、暗くなってからの屋外行動は極力避ける。
- ③停電・断水に備えるとともに、「非常持出袋」(水や毛布は必ず)を準備する。
- ④防災無線「避難所開設」の放送に気をつけ、早めの

避難を心がける。

- ⑤増水する川や溝・排水路には絶対に近づかない。
- ⑥「避難するタイミング」や「避難先」などについて、家族や地域で話し合っておく。



▲令和元年8月の豪雨災害(川内町)



おすすめポイント

紙漉の里ふれあい施設は、安満岳から流れる神曾根川の源流にあり、初夏には蛍が舞うほどの清らかな川で水車が回り、池では鯉が泳いでいます。

冷たい清流に足を浸して歩く「沢登り」は蒸し暑い夏に気持ちいいですよ。

食事でもでき、駐車場も広いため、団体でのご利用も可能です。皆様ぜひ遊びに来てください。



紙漉の里ふれあい施設

☎24-2232

- ところ 平戸市山中町28番地3(平戸大橋から車で約20分)
- 体験メニュー ▶沢登り ▶そうめん流し
▶陶芸 ▶籠づくり
▶アロマテラピー体験教室(不定期)
- 受付時間 午前9時～午後4時
※事前にInstagram DMまたは電話にてお問い合わせください。

